

ホタルの光を間近で見ることが出来る**幻想的な世界へ！！**

## 下今市駅SL展示館でホタルを觀賞しよう！

～東武動物公園スタッフがホタルの生態をレクチャーします！

東武鉄道株式会社

東武鉄道では、「ハイブリット・レジャーランド東武動物公園」ならびに地域住民の有志団体「倉ヶ崎明日を考える会」と連携し、2021年5月から鬼怒川線沿線の「倉ヶ崎SL花畑」において、ホタルの自然育成を目指し継続して取り組んでいます。この一環として本年は2025年6月28日（土）に下今市駅SL展示館にて、美しくやさしい光を放つホタル觀賞会を実施します。

当日はSL大樹にオリジナルヘッドマークを掲出し、ご乗車のお客様には「SL大樹オリジナルヘッドマーク缶バッジ」をプレゼントします。

また同日、日光たかたくキャンプステーション（鬼怒川線 新高徳駅下車 徒歩2分）で実施されるキャンプイベントでもホタル觀賞会を実施します。

なお、イベント当日にプレゼントする「SL大樹オリジナルヘッドマーク缶バッジ」を、特典期間中に東武動物公園内の「ほたリウム」にお持ちいただくと、「ほたリウム」に無料で入館できます。

ホタルの自然育成を目指す取り組みは、近年あまり見ることが出来なくなったホタルを身近に感じていただくため、ホタルの生態を展示し、卵から成虫になる過程やホタルを取り巻く生態圏を学ぶことが出来る取り組みです。昨年は倉ヶ崎SL花畑ホタル川にて数十匹のホタルが確認されたことから、本年も倉ヶ崎SL花畑ではホタルが美しい光を放って飛ぶ姿が見られることが期待されています。

皆さまのSL大樹へのご乗車ならびに東武動物公園へのお越しを心よりお待ちしております。  
詳細は下記のとおりです。

### 記

#### 1 実施日

2025年6月28日（土）

#### 2 実施場所

SL大樹1号・2号・5号・6号および下今市駅SL展示館、鬼怒川温泉駅構内

#### 3 実施内容

- 下今市駅SL展示館1階でホタル觀賞会、ホタルの生態説明（11時00分～16時45分）  
※下今市SL展示館のホタル觀賞会には、乗車券または下今市駅入場券が必要です。
- オリジナルヘッドマークの掲出（SL大樹1号・2号・5号・6号）
- オリジナルヘッドマーク缶バッジの配布（SL大樹1号・2号・5号・6号）  
※SL座席指定券1枚につき、1個を配布
- 鬼怒川温泉駅構内でのホタルの生態の説明、東武動物公園オリジナルグッズ販売（10時00分～15時45分）  
※ホタルの種類や生態説明を実施  
※暗幕による演出は行いません。



△オリジナルヘッドマーク・缶バッジ (イメージ)

#### 4 その他

(1) 日光たかたくキャンプステーションホテル観賞会を実施 (19時00分～20時00分)

日光たかたくキャンプステーションはこちら <https://nikkoxcamp.com/takatoku/>

イベントの詳細はこちら <https://hinata.me/article/1925405961074458831>

(2) 東武動物公園での特典

2025年6月28日(土)～2025年8月31日(日)の間(休園日を除く)、オリジナルヘッドマーク缶バッジの提示で以下の①・②の特典を受けられます。

① 園内「ほたリウム」入館料 各人共通500円が無料

② ほたリウム入館時にSL大樹オリジナルエコバックをプレゼント (先着20名様)

※別途、東武動物公園の入園料が必要です。

※缶バッジ1つにつき、5名様まで特典を受けられます

(3) 東武動物公園の今後の予定

① 「東武動物公園『カミナガさん』のほたるの小径」を開催

開催日 2025年7月19日(土)・20日(日) 19:20～20:00

場所 東武動物公園 日本産動物舎

参加費 無料 (別途東武動物公園入園料が必要です。)



東武動物公園HP

<https://www.tobuzoo.com/>

東武動物公園内 ほたリウム

<https://www.tobuzoo.com/zoo/hotariumu/>

以上

### 倉ヶ崎S L花畑でのホタル自然育成について

「倉ヶ崎S L花畑」では、2021年からホタルの自然育成のため、東武動物公園と倉ヶ崎明日を考える会と連携し、小川の整備、餌となるタニシやカワニナ、必要なコケの採取、ホタルの育成等の整備を行いホタルが自生できる環境を目指しています。地元地域のホタルを東武動物公園で育成し、幼虫を2024年11月に「倉ヶ崎S L花畑」内のホタル川に約500匹放流しました。成虫になる確率は非常に低いものの、2024年の6月から7月にかけて、数匹のゲンジホタルとヘイケホタルが確認されました。今後も、ホタルの飛び交う姿が列車から観賞できるよう、ホタルが自生できる環境づくりを行っていきます。



△倉ヶ崎S L花畑の小川（イメージ）

### 東武動物公園の「ほたリウム」について

ほたリウムは1年間を通してホタルが鑑賞できる世界初の劇場型の施設です。ほたリウム内には本物のホタルが約1万匹生息している大型水槽（奥行き2m×幅2m×高さ3m）があり、ホタルが産卵する陸地と幼虫が生活する水場が再現されています。ほたリウムは、年間を通してヘイケボタルを羽化させる飼育技術を確立し、その飼育技術と飼育用装置は、2018年6月15日に特許を取得しました。なお、ほたリウムでは、各地での飼育技術指導、講話も実施しています。

